

## 今津商店

販路拡大と業務の効率化を一挙に実現

攻めの姿勢で機会を獲得する足掛かりに



### ■事業所データ

事業所名：今津商店

経営者名：今津敏貴さん

住所：〒739-2201 広島県東広島市河内町中河内 1246-11

電話：082-437-0087

事業内容：雪印メグミルクの宅配、卸売、販売、自動販売機取扱

### ■広島県央商工会からの経営支援内容

小規模事業者持続化補助金（平成30年7月豪雨対策型）の申請補助および経営革新計画の策定支援、各種セミナーの案内といった情報提供など。

### ■西日本豪雨災害による売り上げの落ち込み

今津商店は現経営者の祖父が、小売店として創業。燃料や弁当、米麴など時代に合わせて取り扱う商品を変化させてきました。

牛乳の取り扱いを始めたのは父の代から。以前は店舗販売や他の小売店への卸売が中心で

したが、現在は地元・河内町を中心とした配達に力を入れており、売り上げの約 9 割を占めます。

2018 年 7 月、西日本豪雨災害によって河内町は甚大な被害を受けました。直接の被害はなかったものの数日間は物流が完全に遮断され、入荷再開後も数週間は電気や水道がストップ。顧客の中には家屋が流された人もいて、定期購入が続けられない人も多く、売り上げに大きな影響を受けたことから、補助金を活用した経営革新への取り組みを決めました。

### ■業務効率アップと販路拡大を同時に実現

補助金によって導入を決めたのが冷蔵車です。看板の設置や店舗の改装、チラシの発行などの案も出ましたが、業務の効率化に大きく貢献し、効果に持続性が期待できることから冷蔵車案が採用されました。

これまで宅配等で商品を持ち出す際は、保冷剤を詰めた発泡スチロール容器などに入れて通常の車両に積み込んでいました。それだと温度が保ちにくく、一度に運べる量にも限界があります。配達は 7～8 時間かかるため、夏場は途中で何度か戻っていました。

冷蔵車なら一日分の商品がすべて積み込めるため、業務効率が大きくアップしました。



※大量の乳製品を一度に冷やしながらか運べる冷蔵車

### ■厳しい品質管理にも対応可能に

冷蔵車の導入によって配達可能な範囲が大きく拡大。これまで別の事業者が配達していたエリアの引継ぎについて打診された際もすぐに対応でき、豪雨災害後に落ち込んでいた売り上げの回復に貢献しました。隣接する市で営業する別事業者からも、配達エリアの引継ぎについて話が出ています。往復時間が減り、販路拡大に向けた営業時間の確保も実現しています。

また、飛行機の機内食としてヨーグルトが採用されました。機内食は品質管理が厳しく、温度が 8℃以下でなければ納入できませんが、冷蔵車によって問題なくクリア。新型コロナウイルスの影響でいったん受注がストップしていますが、今後の販路拡大につながる取り組みとなりました。

### ■待つのではなく常に攻めの姿勢で

今津敏貴さん「被災時には補助金の申請まで頭が回りませんでしたが、商工会から声をかけてもらい、事業に生かせる補助金を知ることができました。商工会の事務をサポート受けているほか、サラリーマン時代の上司のように、常に報告連絡相談をしています(笑)。遠方に住む経営者仲間に『商工会がそこまで相談してくれるのか』と驚かれました。配達は乳製品以外のチラシ同封によって売り上げを大きく拡大できる可能性があり、今後ぜひ伸ばしていきたい事業です。待つのではなく、常に攻めの姿勢で機会を獲得していきたいですね」。